



希望の鐘 2021

やる気・思いやり・根気・元気

学校教育目標：「人と人とのつながりの中で、学び続ける、心豊かでたくましい子どもの育成」

7/2(金) 1年生は雨あそび、2年生は町たんけん!

生活科で「雨の日の遊び」という学習があります。この日は朝から待望の土砂降り。待ちに待った雨に1年生は大喜び。普段は叱られるようなことも、この日ばかりは思い切ることができます。水たまりに寝転んだり、雨水をペットボトルにためて遊んだり、傘をひっくり返して雨水をためてみたり…。クラスごとに思い思いのやり方で、雨の日の遊びを堪能しました。



同じ日に2年生は町探検に出かけました。朝から「雨が降ったらいやだなあ」と心配していた2年生でしたが、なんと2年生の町探検の時間だけ雨が上がり、元気に町探検に取り組むことができました。三木商店さん、郵便局さん、やくさ薬局さん、防災センターさんにご協力いただき、チームに分かれて出発した2年生たち。それぞれの場所で頑張って質問をし、メモを取り、有意義な探検になったようです。

7/13(火)6年生「出前授業～やまなみ工房さん～」

6年生の総合的な学習の時間『ハートプロジェクト』の講師として、毎年やまなみ工房さんに来ていただいています。今年も大変よい学びができました。以下、学習後の子どもたちの感想を一部紹介します。



「障害のある人はそれが普通で、不便とは思っていないことが分かった」「障害がある人の問題ではなく、それに対応しきれていない社会にも問題があるのではないかな」「障害のある人が描いた絵が、世界中に広がっていると聞いて、誇らしいなと思った」「これからは少数派の人たちにとって、生活しやすい社会を目指したいです」「自分と違うところを嫌うのではなく、『自分と違うところをお互い面白い』ということも大切にしていきたい」

7/16(金)学習参観日



新型コロナウイルス感染対策のため、今回も二部制で行いました。1学期の締めくくりの時期とあって、どの教室でも子どもたちの集中した表情が見られました。また、高学年では、今年から本格導入された1人1台タブレットを活用した学習を一部ご覧いただきました。さらに、担任以外の教師が授業を担当する教科担任制の一部もご覧いただきました。子どもたちのやる気を引き出せるよう、学校全体で様々な指導に挑戦しています。

ほんこう アイシーティーきょういく 本校のICT教育



ICTとは情報通信技術のことで、国のGIGAスクール構想により実現した1人1台タブレットも、ICT教育環境の一つです。本校では、右にあるルールを子どもたちの発達段階に合わせて指導したうえで、積極的にICT教育を進めています。ICT教育によって、下のようなことができるようになります。

- 子どもの学習への興味や関心が高まります。
- 子どもが意見を積極的に発言しやすくなります。
- 習熟度に応じてきめ細かく学習できます。
- 意見や考え方、作品を交流し、協働的な学習ができます。
- リモート学習やオンライン会議ができるようになります。

ICT教育で学びの質を高めます！

学校でタブレットを使うときのルール
甲賀市立希望ヶ丘小学校

【タブレットを使うときの注意】

1. 手を清潔してから、使います。
2. タブレットは両手で持って扱って運びます。
3. 机から落ちそうなところに置きません。
4. 歩きながら、タブレットを使いません。
5. 授業中、タブレットは必要な時に使い、そうでないときはさわりません。
6. 音は、まわりの人の迷惑にならない大きさになります。
7. えん筆やペンで触れたり、落書きしたりしては、いけません。
8. 勉強に関係のないものを見たり、送ったりしません。
9. 持ち帰るときは、タオルにぐるぐらラップセルに入れます。
10. 休み時間には使いません。学習目的で使う場合は、先生の許しを得て、先生の見てのことでのみ、つかってよいこととします。

【情報モラルに関すること】

11. 写真や動画に人が映るときは、必ず許可をもらいましょう。
12. 学習以外で自分のアカウントを人に教えないようにしましょう。
13. パスワードは、どんなときでも人に教えないようにしましょう。
14. 個人情報やインターネット上に絶対に上げないようにしましょう。
15. 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号や写真など)をインターネット上にあげ、他人が自由に見られる状態にしてはいけません。
16. サイトの機能には制限がかけられていますが、怪しいサイトに入ってしまったときはすぐに退出し、先生に報告しましょう。

【健康面に関すること】

17. 使用するときには、姿勢を良くし、画面に近づきすぎないように注意しましょう。

【その他】

18. タブレット本体やネットワークなどに不具合が出たときは、すぐに先生に報告するようになります。

本校の〈めざす子ども像〉は、「やる気のある子ども」「根気強く元気な子ども」「思いやりのある子ども」の3本柱です。ここでは「やる気のある子ども」を育てるため、今年度重点的に取り組んでいる『特別活動』について一部紹介します。

とくべつかつどう 特別活動 もくひょう の目標

- 様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通し、以下のことを目指します。
- (1) **多様な他者と協働する意義**を理解し、行動の仕方を身に付ける。
 - (2) 人間関係等の課題を見だし、**解決するために話し合い、合意形成**を図ったり、**意思決定**したりする力をつける。
 - (3) 自己の生き方を見つめ、自己実現を図ろうとする態度を養う。



＜本校で取り組んでいる特別活動＞ 委員会活動



5、6年生で「放送委員会」や「体育委員会」など各種委員会を組織します。先生に言われたことをするのではなく、学校をよりよくより楽しくするために、自分たちで話し合い、実践します。

色別縦割り活動

1年生から6年生まで、各学級を6色にチーム分けし、異学年で集まったのが色別縦割りの班です。年下の子に優しく接したり、年上の子の言うことをしっかり聞いたり、子どもたちで団結し活動します。全校を引っ張るリーダーを育てるのもこの活動のねらいです。

係活動

1年生から6年生まで、各学級で行います。学級をよりよくより楽しくするために、自分たちのアイデアで、仲間と協力して活動します。言われてからではなく、進んで行う活動です。給食当番や清掃活動は、しなければならない当番活動で、係活動とは違います。

特別活動で主体的な活動を充実させ、やる気のある子どもを育てます！